

令和7年度 事務事業評価シート（2）

事務事業名	堺区防災推進事業	事業番号	211-019
-------	----------	------	---------

Ⅲ. 投入量

事業コスト

※当初予算には、前年度からの繰越分を含む。（単位：千円）

	項 目	令和4年度	令和5年度	令和6年度		令和7年度
		決算	決算	当初予算	決算	当初予算
13	事業費（a）	2,884	6,307	8,677	6,434	7,362
	財 源					
	国支出金	0	0	0		0
	府支出金	0	0	0		0
	市債	0	0	0		0
	その他（ ）	0	0	0		0
	受益者負担金(使用料、手数料等)	0	0	0		0
14	人件費（b）	25,480	25,200	25,200	25,200	20,160
	年間経費（c）=(a)+(b)	28,364	31,507	33,877	31,634	27,522

事業費の内訳

（単位：千円）

	項 目	年度		事業費	うち 一般財源	項 目	年度		事業費	うち 一般財源
		R6	R7				R6	R7		
16	謝礼金	決算	42	42	使用料及び賃借料	決算	169	169		
		予算	96	96		予算	660	660		
	消耗品費	決算	314	314	備品購入費	決算	62	62		
		予算	2,540	2,540		予算	105	105		
	印刷製本費	決算	211	211	負担金、補助及び交付金	決算	5	5		
		予算	50	50		予算	400	400		
	役務費	決算	38	38	普通旅費	決算	13	13		
		予算	223	223		予算	0	0		
	委託料	決算	5,580	5,580		決算				
		予算	3,288	3,288		予算				

Ⅳ. 事業の効率性

単位当たり経費

	区 分	単位	令和5年度	令和6年度	
17	①	防災士資格取得者数	人	14	49
	②	上記①にかかる年間経費	千円	763	3,378
	③	単位当たり経費（②÷①×1,000円）	円/単位	54,500	68,939
	算出についての説明等				

Ⅴ. 評価

費用対効果に係る所見

18	各校区の自主防災組織及び自治会活動で防災活動に携わる者を対象に、防災士資格取得講座を開催し、堺区内に約50名の防災士を誕生させることができた。防災に関する知識を有した担い手を創り出すことは、各校区の防災訓練の充実、自主防災組織の強化につながっている。 また、堺区防災サポーターが参加した自主防災組織数も2校区増やすことができた。同サポーターは、堺区等が開催する各種防災研修等を受講することで一層の能力向上に努め、得たスキルは校区自主防災訓練の企画や実施に生かされている。さらに、同サポーター間で校区を超えた防災に関する情報共有や活動支援を行うことができています。
----	--

KPI等への寄与（基本計画等のKPI・取組の方向性や事業の目的の達成にどのように寄与したか）

19	次の取組を実施し、堺区の実情を踏まえた防災体制の強化に寄与することができた。 ・昨年度に引き続き、防災啓発動画と「子育てファミリーのための防災ブック-堺区版-」を活用し、堺保健センターでの4カ月健診と連携し啓発した。（965人：24回）また、親子や家族で防災や日頃の備えについて考えるきっかけとした「防災フェス」の実施や、「堺区ふれあいまつり」にて堺区防災サポーターによるブース出展を行い、「将来の担い手育成」につなげることができた。 ・堺区で防災士養成講座を開催し、各校区の自主防災組織の担い手育成に努め、「地域防災力の強化」を進めた。 ・約15年前に設置した指定避難所誘導サインを更新した。外国人観光客等にもわかりやすいサインとするため英語での記載も行い、災害発生時の避難誘導を支える「誰一人取り残さない防災体制の構築」の取組を進めた。
----	---